

無実の奥西さんを死刑台から救おう!!

3.14ホワイトデー集会

無実を訴え続けて48年—。再審請求の決定がいつ出てもおかしくない今、もう一度「名張毒ぶどう酒事件」の真相に迫ります。皆さま、ぜひご参加ください。

DVD上映

東海TV

『黒と白』

毒入りブドウ酒事件と自白の闇



インタビュー

やくみつるさん



日 時 2009年 **3月14日(土)**
18時30分~

会 場 全理連ビル 9F 代々木駅北口駅前

出 演 やくみつるさん

参 加 費 500円

やくみつるさん ●漫画家、TVのコメンテーターとして幅広く活躍中。冤罪事件に関心が高く、最近では「冤罪File」('08年12月号)にインタビューが掲載される。

会場 MAP



全理連ビル：東京都渋谷区代々木1-36-4 TEL.03-3379-4111 (代表)
アクセス ●JR山手線・総武線・都営地下鉄大江戸線「代々木駅」北口駅前

『黒と白』 東海テレビ ('08.2.23放送)

詳細 ▶ 48年前に三重県名張市葛尾で起きた団体毒殺事件。奥西勝死刑囚は妻と愛人との三角関係の清算を目的に、公民館で開かれた地域の懇親会の際、ぶどう酒に農薬を混入させたと自白した。しかし、この自白には不審な面がある。奥西死刑囚の自白後に、住民の証言が次々と変化。そこには捜査機関の誘導があったのではないかとみられてる。弁護団は自白が強要されたことを立証しようと科学的な分析をしてきた。この事件から裁判官、捜査機関にとって自白とは何かを解き明かす。また自白偏重の裁判所の現状について考察する。